

令和5年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」交付申請（実績報告）関係様式

都道府県名	02_青森県
市区町村名	023019_平内町
自治体区分	

●R5年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	課題の詳細	左記課題の解決のために本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）	目標等の公表先
023019_平内町	③学校と家庭の課題	放課後等における多様な体験活動	放課後子ども教室内の活動内容がコロナ禍もありマンネリ化しており、地域住民の参加する教室が固定化している。	・放課後子ども教室において地域住民の技能を活かした活動を定期的を実施する。 ・ひらいたすこやか教室において障害者との交流を行う	・多様な地域住民との触れ合いと多様な体験ができる。	・3つの放課後子ども教室の平均した地域住民参加人数	37	人	37	13	2 昨年度実施していた東小学校放課後子ども教室における大正琴は講師を担っていた地域住民の希望内容と現状の不一致のため実施しなかった。3つの放課後子ども教室ではALTと年度初めに打合せを実施し、英語での交流を月1回程度ずつ実施した。	https://www.town.hiranai.aomori.jp/kosodate_kyoiku/3/1929.html
023019_平内町	②学校と地域の課題	学校支援ボランティアの確保・育成	ボランティアが集まらずに中止になった活動が令和4年度にあった。説明が理解できなかったとの理由で不満を持っているボランティアもいた。	・ボランティアの募集を行い、活動が必要になった際に協力してもらう。 ・地域学校協働活動推進員とボランティアとの連絡・説明を連絡書を作成するなどして丁寧に行う。	・学校が必要としている活動をすべて実施できるようになる。 ・ボランティアが目的・内容を理解して活動できるようになる。	・活動御アンケートの満足・普通を合わせた割合	96	%	96	98	4 1名を除く回答者全員が満足または普通と回答している。今回不満を感じてしまった件については、ボランティアの理解を確認しながら説明を行うことで解消できるのではと考えている。	https://www.town.hiranai.aomori.jp/kosodate_kyoiku/3/1929.html

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。

※令和5年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告書等入力要領9～10頁を参照してください。